

2005年2月24日
ボーダフォン株式会社
フェリカネットワークス株式会社

ボーダフォンとフェリカネットワークス、モバイルFeliCa導入で合意
～FeliCa対応ケータイによる新しいライフスタイルの普及・拡大に向けて～

ボーダフォン株式会社（本社：東京都港区、社長：津田志郎、以下「ボーダフォン」）とフェリカネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、社長：河内聡一、以下「フェリカネットワークス」）は、携帯電話と非接触ICカード技術方式「FeliCa」を融合したモバイルFeliCaの日本国内での導入と普及に関して、以下のとおり合意しました。

- ①ボーダフォンは、2005年10月を目途として、フェリカネットワークスが開発、ライセンスをするモバイルFeliCa ICチップを内蔵するボーダフォン携帯電話を日本国内で発売します。
- ②モバイルFeliCa対応ボーダフォン携帯電話には、フェリカネットワークスが管理する共通領域を採用します。
- ③ボーダフォンは、モバイルFeliCa搭載携帯電話の導入後早期における100万台超の出荷、及び2006年度以降に日本国内で販売するボーダフォン携帯電話において、モバイルFeliCa ICチップの標準搭載を目指します。
- ④ボーダフォンとフェリカネットワークスは、モバイルFeliCaの早期普及・展開を積極的に推進していきます。

ボーダフォンは、ボーダフォン携帯電話にモバイルFeliCa ICチップを搭載し、サービスプロバイダーと協力することにより、FeliCaカード等で既に利用されている交通系サービス、電子マネー及びポイントサービス等の各サービスを、ボーダフォン携帯電話においても実現します。更に通信機能との連携により電子マネー等のバリューのダウンロード、残高や利用履歴を携帯電話のディスプレイで確認可能とする等、ICカードだけでは実現できない携帯電話ならではの付加価値機能を提供していきます。

フェリカネットワークスは、モバイルFeliCa ICチップの利用に際して、全ての事業者に共通で必要となるカード発行業務を、インターネット接続サービス「Vodafone live!（ボーダフォンライブ!）」経由で行うネットワークサービスとして提供します。同時に、ICチップ内のデータ書き換えをいつでもどこでも実現する機能を提供することで、モバイルFeliCaの発展に寄与します。

- * 「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- * 「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
- * FeliCa技術の通信規格は、国際標準規格ISO/IEC 18092の規格に準拠しています。
- * 「モバイルFeliCa」は、携帯電話と「FeliCa」を融合させることにより、携帯電話上で電子マネー、電子チケット、会員証などのサービスを提供可能とするプラットフォームです。
- * 「Vodafone」「Vodafone live!（ボーダフォンライブ!）」および「スピーチマークデバイス」は、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。